

プラン・アカデミー3期生からの提言

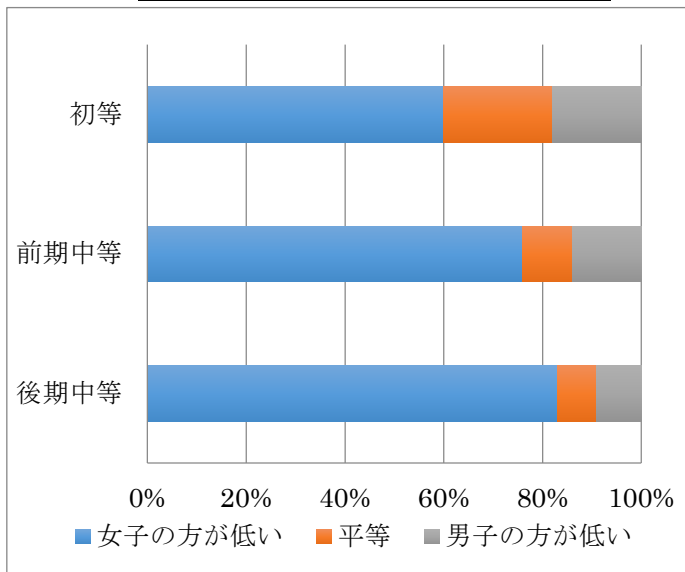
1. 全ての女の子が中学校を卒業できる環境を作ってください。
2. ODA 予算から NGO 予算割合を増やしてください。

女の子が中等教育を受けることより以下のメリットが発生します。

- 早すぎる結婚、妊娠、出産を防ぐことができます。
- 暴力を受けるリスクを回避し、長期的に HIV 感染、犯罪などから身を守ることができます
- 教育を受ける期間が一年伸びる毎に、女の子の収入は 10-20% 増加し、貧困の連載を絶つ道筋への大きな一歩となります。

出典:世界ガールズ白書2009、世界ガールズ白書2012

低所得国における就学率の男女格差



出典: グローバル・モニタリング・レポート 2014 (ユネスコ)

女の子が学校に通えないハードル

○貧困

多くの人にとって女子教育は優先順位に入っていません。コミュニティで一番切実なニーズは、水、健康、そして食べ物でした。(南スーダン 14 歳、アイーシャ)

○児童婚(18 歳以下で結婚する女子は 34%)

私の姉は 14 歳で結婚させられ、妊娠した後も嫁ぎ先では休むことを許されませんでした。(マリ、16 歳)

○紛争・災害

私には未来がありません、読み書きも出来ません、戦争の時も困難なときも自分のこどもを学校に行かせたいです(イラク、14 歳)

○暴力(教師が暴力の加害者 75%(ガーナ)80%(セネガル))

数学の先生に付き合っしてほしいと言われ断ると、私がどんな小さな間違いをしても毎回のようには罰をうけました。(シエラレオネ 19 歳)

出典:世界ガールズ白書 2012、2014、Plan レポート 2014

国際 NGO プランの活動

各方面からのアプローチにより女の子が小学校、中学校を修了できる環境を整えています。

○コミュニティ開発

- ・校内暴力防止と女の子中学校入学促進を目的とした意識啓発キャンペーン (地域住民対象)
- ・保護者や教師を中心とした学校運営委員会の設立
- ・ラジオでの意識啓発キャンペーン

○インフラ整備

- ・教室、図書館、井戸の建設、男女別トイレ
- ・教材、備品の支給

○教育

- ・教師へ能力強化研修 (専門家による教科教育)
- ・生徒へキャリアカウンセリング、PC トレーニング
- ・男女の役割分担に対する固定観念を助長しないカリキュラム作り



©プラン・ジャパン